

## 絶対URL / 相対URL

`http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/~miya/`

基準となるURL

||

ベースURL

（実際には、URL後部に省略されている `index.html` が置かれているフォルダをベースとして考える。）

📄 相対URL —— ベースURLを基準としたリソースのパスのみを記述  
スキーム、ホスト名は省略

📄 絶対URL —— スキーム、ホスト名を含めた完全なURL

## 相対URL

ベースURL

`http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/~miya/`

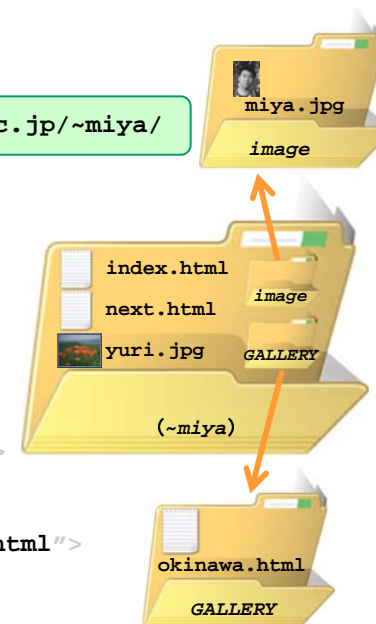
📄 `<a href="next.html">`

📄 ``

📄 ``

📄 `<a href="GALLERY/okinawa.html">`

といった相対URLとなる



## 課題1

- (1) 自分のWebフォルダの下に `image` という名前のフォルダを作成し、画像ファイルをその中に移動させる。

これに合うよう HTML ファイルを修正し、アップロード

フォルダ名は自分で決めても結構です。

- (2) 自分のWebフォルダの下に `test` という名前のフォルダを作成し、2ページ目として作成したHTMLファイルをその中に移動させる。

これに合うよう 1ページ目のHTML ファイルを修正し、アップロード

## ちょっと難解な相対URL

ベースURL `http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/~miya/GALLERY/`

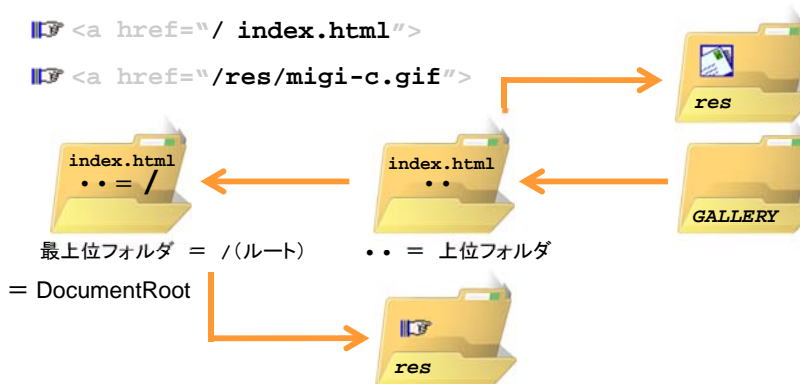
📄 `<a href="../index.html">`

📄 `<a href="../res/mail-c.gif">`

📄 `<a href="../../index.html">`

📄 `<a href="/index.html">`

📄 `<a href="/res/migi-c.gif">`



## 課題2

- (1) test フォルダの中にファイルを置いたページから、index.html へ戻るリンクを作成し、アップロード
- (2) index.html から、「宮原の授業で作成したページ」へのリンクをできるだけ短いURLで作成し、アップロード（後日、削除して結構です）

## ボディ部：インライン要素 3

### 強調

```
<em> ~ </em>  
<strong> ~ </strong>
```

- ✓ 強調の度合いは、em < strong
- ✓ 一般的には em がイタリック体、strong がボールド体となる

### 上付き・下付き

```
<sup> ~ </sup>  
<sub> ~ </sub>
```

- ✓ sup が上付き、sub が下付き文字となる

## ボディ部：推奨されないインライン要素

### フォントの指定

```
<font color="#ff0000">色をRGBで指定</font>  
<font size="5">サイズを1~7の範囲で指定</font>  
<font size="+1">サイズを相対的に変更</font>
```

### テキストスタイルの指定

```
<b>太字</b>                      <u>下線</u>  
<i>イタリック</i>                <s>取消線</s>  
<tt>等幅</tt>                    <del>取消線</del>
```

→ ページの構造を記述するものではない！

→ スタイルシートで記述

## 文書構造とスタイルの分離

### Webページの現状

- ✓ 文書構造と見栄えの指定がHTML要素・属性として混在
- スタイルシートを用いて分離



### スタイルシートの機能

- ✓ ページ・段落の余白
- ✓ 文字列の配置（右揃え・中央揃え等）
- ✓ 文字飾り（下線・取消線等）
- ✓ 文字の大きさ・色・フォント
- ✓ 字体（太字・斜体）
- ✓ 段落にインデントを設定
- ✓ 行間隔
- ✓ 背景色・背景画像
- ✓ 文字列の回りこみ
- ✓ 表の行高・列幅
- ✓ 図形の高さ・幅

適用 →



## CSS ~ Cascading Style Sheet ~

### Webページのスタイルを設定するための言語

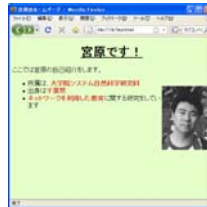
- ✓ HTMLの要素等に対してスタイル規則を記述する

```
<body>
<h1>宮原です！</h1>
<p>ここでは宮原の自己紹介をします。</p>
<p id="image"></p>
<ul>
<li>所属は、<em>大学院システム自然科学研究科</em></li>
<li>出身は<em>千葉県</em></li>
<li><em>ネットワークを利用した教育</em>に関する研究をして
</li>
</ul>
</body>
```



HTMLも若干変更あり

```
<style>
body { background-color:#ddffcc }
h1 { text-align:center;text-decoration:underline }
em { color:red;font-weight:bold;font-style:normal }
p#image { float:right }
</style>
```



## CSSの記述場所 1

### 要素内スタイルシート

- ✓ style 属性を使い、各HTML要素の開始タグに記述
  - ✗ 要素の数だけ記述が必要
  - ✗ 構造とスタイルの分離という趣旨に反する

[ ボディ部 ]

```
<h1 style="color:blue">宮原です！</h1>
. . . . .
<h1 style="color:blue">講義のサポートページ</h1>
. . . . .
<h2 style="color:green">情報処理応用</h2>
. . . . .
<h2 style="color:green">情報処理論</h2>
. . . . .
<h1 style="color:blue">他のページへのリンク集</h1>
. . . . .
```

使用を推奨しません

## CSSの記述場所 2

### ページ内スタイルシート

- ✓ style 要素を使い、ヘッダ部に記述
  - 構造とスタイルの分離
  - △ 全ての HTML ファイルに記述が必要

[ ヘッダ部 ]

```
<style>
body { background-color:#ddffcc }
h1 { text-align:center;text-decoration:underline }
</style>
```

[ ボディ部 (変更なし) ]

```
<body>
<h1>宮原です！</h1>
. . . . .
<h1>講義のサポートページ</h1>
. . . . .
</body>
```

## CSSの記述場所 3

### ページ間スタイルシート

- ✓ スタイルを記述したファイルを別に用意
  - 構造とスタイルの分離
  - △ 複数の HTML ファイルのスタイルを変更

[ style.css : 別ファイル ]

```
body { background-color:#ddffcc }
h1 { text-align:center;text-decoration:underline }
```

[ ヘッダ部 ]

```
<link href="style.css" rel="stylesheet">
```

[ ボディ部 (変更なし) ]

```
<body>
<h1>宮原です！</h1>
. . . . .
<h1>講義のサポートページ</h1>
. . . . .
</body>
```

## スタイル規則

📖 下記の形式でスタイル規則を記述

セレクタ { プロパティ : 値 }

- ✓ セレクタ : スタイル適用の対象となる HTML 要素
- ✓ プロパティ : スタイルの種類 (color, font-size 等)
- ✓ 値 : プロパティの値

```
body {background-color:aqua}
h1 {font-size:18pt;color:blue}
h2 {font-size:14pt;color:green}
h3,h4 {font-size:12pt;color:black}
p {line-height:24pt}
span {text-decoration:underline}
```

- ✓ 複数のプロパティを記述する場合には「;」で続ける
- ✓ 複数のセレクタに同じ記述をする場合には、「」で続ける

## プロパティの具体例 (抜粋)

📖 色

color                    background-color

📖 フォント、テキスト装飾

font-size                font-family  
font-style               font-weight  
text-decoration

📖 レイアウトに関するサイズ

margin-top                margin-right  
margin-bottom             margin-left  
margin                     line-height

📖 配置

text-align                vertical-align

📖 その他

background-image